

新年度を迎えて

昨年 2018 年度は、骨髓バンクの大きな節目の年となりました。2019 年 3 月 12 日（火）に非血縁者間造血幹細胞移植（骨髓・末梢血幹細胞・さい帯血）の累計症例数が 4 万例（内訳：骨髓・末梢血幹細胞移植 22,929 例、さい帯血移植 17,118 例）を超えました。また、ドナー登録者数が、2 月末に 50 万人を超えました。これは 2 月 12 日（火）に池江璃花子さんが白血病を公表された後、全テレビ局のワイドショーが繰り返し朝から晩まで、骨髓バンクやドナー登録について放送し、新聞も大きく記事を扱った影響であり、2 月の登録者は、11,662 人と通常月の 2,800 人程度を大きく超えました。しかし日本骨髓バンクでは、ドナーの都合が付かない、連絡が付かない等の理由で希望する患者さんの約 60%しか移植を受けられていないのが現状であり、千葉の会ではドナー登録増を一過性のものにならないように、今年度も献血併行登録会に力を入れていきます。

また、安倍首相が 2 月 18 日（月）の衆院予算委員会で、骨髓バンクについて「骨髓提供があって初めて成り立つ仕組みだ。希望者がドナーになりやすい環境を整備することが重要だ」と指摘し、19 年度（令和元年）から、ドナー休暇制度の導入を企業に働き掛ける活動を支援するとしました。また同時に、「若年層のドナー増加が重要だ」として、会員制交流サイト（SNS）での啓発を進めると述べました。これらのことは私が委員を務める造血幹細胞移植委員会で議論し「患者の病気の種類や病状に応じて、3 種類の移植術（骨髓移植・末梢血幹細胞移植・臍帯血移植）から適切な移植術を選択し実施できる医療体制の整備や、治療成績の向上を図るとともに、造血幹細胞移植に必要な基盤（バンク）の安定的な運営を支援する」ことを決議して、大幅に予算増が諮られたことを受けた答弁です。一国の首相がここまで骨髓バンクについて触れたことはなく、19 年度は、骨髓バンクの環境が大きく改善されることが期待されます。

一方、昨年度は県内各市町村がドナー助成制度を導入するよう活動をしてきましたが、3 月末までに 54 市町村中 21 で導入され、導入率は 39%になりました。全市町村が導入するよう、今年度も会員が直接市町村や関係議員に、お願して行きます。ドナー休暇制度の導入についても、今年も薬務課の支援を受けて、県内関係団体に働きかけて参ります。またケア帽子、いのちの輝き展、コンサートと落語会については、今年も継続して活動してまいりますので、皆様のご支援を宜しくお願い致します。（会長 梅田）

啓発活動

船橋市役所での「いのちの輝き展」 3 月 11 日（月）、12 日（火）

3 月 11（月）、12 日（火）と船橋市役所 1 階ロビーでパネル展「いのちの輝き展」を開催しました。11（月）は、船橋保健所保健総務課より 3 名、千葉の会からも北村事務局長、山本で準備してきました。午前 10 時には準備でき早速に年配男性、子供連れ家族が見入っていました。新しい県作成の大きなポスターも展示されていました。（山本栄）

輝き展を見に来られた方が感想ノートに「まだ幼い子どもが未来を信じて 1 日 1 日を過ごしていた事に感動した」ことや、「不安の中で日々の命を感じながら過ごす若者のメッセージに、自分には何ができるのかを考えるきっかけになった」こと等を書いておられました。「（骨髓バンクが設立されて）もっと早くに骨髓移植が出来たらよかったのに」との記載には、骨髓バンクができた現在でも同じような思いを感じます。移植を希望する全ての人が安全に、迅速にその機会が与えられることを願わずにはられません。

嬉しい事に本日の登録会には、前日パネル展を見た方が登録に来てくださいました。感謝でいっぱいです。（山口）



睦沢町での「いのちの輝き展」 11 月 8 日（木）～18 日（日）

睦沢町中央公民館ロビーで骨髓バンク啓発のための「いのちの輝き展」を開催し『あやちゃんの絵、まもる君の書、患者やドナーの手紙、「わたしががんばったよ」の絵日記』など 43 枚のパネルを展示することができました。

担当課職員の方がパネル展会場内に「白血病関連図書コーナー」を設けて下さり、展示パネルでもある「わたしががんばったよ」の本を読まれている方がいらっしたそうです。感想ノートには 5 人の方が記入して下さいました。

このパネル展の開催にあたり睦沢町丸山議員には会場の決定や案内ポスターの作成など本当にお世話になりました。（久永）



白子町での「いのちの輝き展」 11 月 26 日（月）～12 月 3 日（月）

白子町健康づくりセンターホールで「いのちの輝き展」を開催し、ブックスタンドを使用して 41 枚のパネルを展示することができました。このパネル展の開催は、白子町広報誌や町キャラクター「げんき君」のツイッターでも紹介され、開催に先立ち図書室に「白血病関連図書コーナー」を設けたところ「ポンコツズイ」の本が貸し出され、関心の高さを感じる事が出来ました。

担当課職員の方が健康体操前の血圧測定をパネルの前で行って下さり、多くの方がじっくりパネルをご覧になっていました。

パンフレット類は「ぞうけつおかん」「ドナーってなに」「あやちゃん、まもる君の軌跡」など 30 部をお持ち帰り頂きました。（久永）



登録会報告

フルルガーデン八千代 2月16日(土) 説明員 尾木

登録者 8名、説明者 0名の結果でした。10時20分まで4人、11時までで何と6人の登録者となりました。池江璃花子さんについてのテレビでの骨髄バンク報道でよくご存じでしたので、放映されない部分にポイントを置いて説明しました。午前中はやはりお役に立ちたいとの思いがはっきり伝わってきました！ 開始早々の登録者は後でわかったことですがJC(青年会議所)の人達たち、そして車で手にした「八千代」の広報誌で今日の献血はそのJC主催とありました。また、献血後に見え「二度刺しになります」と言っても構いませんと二人が応じてくださいました。心を打たれたのは、兄弟間で移植が成功しました！ とそっと語り掛けてくださったお父さんが、短い期間になります、最後のお礼に登録させてください！ と。53歳でした。暖ったかい気持ちをいっぱいいただいた登録会でした。(尾木)



流山スポーツフィールド 3月10日(日) 説明員 戸辺、円東

登録者 8名、説明者 4名の結果でした。本日の主催は流山市少年サッカー連盟でした。同連盟の卒業記念大会の一環として献血を昨年に続き実施したとのこと。献血は予約で時間割もできていたようで、平均的に献血者が来訪されました。来られない人には電話をされていたようです。受付で参加表をチェック。会長と受付の方にお願ひして、ギフトオブライフを全員に渡して頂きました。ご協力頂き感謝です。献血者はサッカー少年の親でしたので年齢は様々に40歳から50歳代の方が中心で、骨髄登録にはちと高めの年齢か。大会は交流戦の様なので和気あいあい、2時過ぎには試合は終了。人は少なくなっても献血者は、3時位迄、来られました。(円東)



千葉県警察本部 3月15日(金) 説明員 溝口、北村美

登録者 14名、説明者 0名の結果でした。開始時に担当の方より「ドナー登録会は初めての試みなので、どこまで登録者がいるかわかりませんが・・・」とお話でスタートしましたが、最初の献血者の方が早速登録され、次の方はドナー登録のためだけに来て下さいました。

その後も次々のご案内頂き、説明後全員登録され午前中だけで13名の登録者となりました！ 登録者は圧倒的に男性が多かったです。登録者の中には15~16年くらい前に白血病のお父様が骨髄ドナーが見つからずに、さい帯血移植を受けたという方もいました。午後は15時半にお一人登録されました。担当者より「何人か登録者いましたか？」と聞かれ、14人になった事をお伝えすると驚かれていました。多くの方に登録頂き感謝です。(北村美)



登録会報告(会場)	2月	登録者数(人)	説明受講者数(人)	説明員
習志野市役所	1日(金)	0	2	山本栄
三井住友海上火災保険	6日(水)	0	10	山口智子
モノレールちば駅献血ルーム	6日(水)	4	5	北村美和子 久永幸子
JR新浦安駅前	9日(土)	雪の為中止		久永幸子 円東克典
イオンモール千葉ニュータウン	10日(日)	2	5	円東克典
柏献血ルーム	10日(日)	9	1	柴谷みち子 北村美和子
旭市保健センター	13日(水)	3	0	北村美和子
船橋献血ルームフェイス	13日(水)	6	2	円東克典 西島隆史
ANAクラウンプラザホテル	14日(木)	8	1	西島隆史 西島一恵
フルルガーデン八千代	16日(土)	8	0	尾木成子

登録会報告(会場)	2月	登録者数(人)	説明受講者数(人)	説明員
銚子市保健福祉センター	18日(月)	9	7	尾木成子 西島隆史
芝山町保健センター	18日(月)	2	4	山本栄
松戸献血ルーム	18日(月)	4	1	柴谷みち子
津田沼献血ルーム	22日(金)	6	4	山本栄 円東克典
イオンタウン野田七光台	24日(日)	3	0	柴谷みち子
館山市役所	25日(月)	3	2	西島隆史 西島一恵
三芳病院	25日(月)	3	2	西島隆史 西島一恵
いすみ市大原保健所	26日(火)	2	2	北村美和子
袖ヶ浦市保健センター	26日(火)	4	5	円東克典
JR新浦安駅前	28日(木)	3	2	山本栄 尾木成子
2月 合計		79	55	

登録会報告(会場)	3月	登録者数(人)	説明受講者数(人)	説明員
睦沢町農村環境改善センター	1日(金)	2	1	久永幸子
成田赤十字病院	5日(火)	3	3	西島隆史 西島一恵
モノレールちば駅献血ルーム	6日(水)	16	2	北村美和子 久永幸子
船橋献血ルームフェイス	6日(水)	6	0	円東克典
袖ヶ浦市長浦公民館	7日(木)	0	0	円東克典
君津中央病院	8日(金)	9	2	西島隆史 西島一恵
我孫子ショッピングプラザ	10日(日)	5	4	柴谷みち子
流山スポーツフィールド	10日(日)	8	4	戸辺信晴 円東克典
JR新浦安駅前	10日(日)	5	2	山本栄 志田和子
鎌ヶ谷市役所	11日(月)	3	7	円東克典
茂原中央公民館	11日(月)	5	2	久永幸子
松戸献血ルーム	11日(月)	2	0	柴谷みち子
船橋市役所	12日(火)	3	5	北村美和子 山口智子
津田沼献血ルーム	12日(火)	2	1	円東克典
千葉大学医学部附属病院	13日(水)	6	3	志田和子 北村美和子
多古町役場	14日(木)	3	0	尾木成子
鉦南町役場	14日(木)	3	1	西島隆史 西島一恵
鉦南町保健福祉センター	14日(木)	0	0	西島隆史 西島一恵
浦安市役所	15日(金)	9	3	西島隆史 西島一恵
千葉県警察本部	15日(金)	14	0	溝口理文 北村美和子
フルルガーデン八千代	17日(日)	2	7	山本栄
イオンタウン館山	17日(日)	2	0	円東克典
南房総市白浜コミュニティセンター	18日(月)	0	1	西島隆史 西島一恵
千倉保健センター	18日(月)	2	2	西島隆史 西島一恵

登録会報告(会場)	3月	登録者数(人)	説明受講者数(人)	説明員
千葉県警察本部	18日(月)	8	0	尾木成子
茂原中央公民館	19日(火)	5	1	北村勉 北村美和子
香取市佐原中央公民館	20日(水)	1	0	山本栄
イオンモール千葉ニュータウン	21日(木)	2	1	山口智子
イオンタウンニューカリが丘	21日(木)	13	1	柴谷みち子
鴨川市役所	22日(金)	2	0	西島隆史 西島一恵
富里市役所	22日(金)	5	2	北村美和子 山口智子
柏献血ルーム	23日(土)	3	3	円東克典 柴谷みち子
イオンタウン野田七光台	24日(日)	2	1	戸辺信晴
長生村保健センター	25日(月)	1	1	西島隆史 西島一恵
白井市役所	26日(火)	3	1	西島隆史 西島一恵
一宮市保健センター	26日(火)	2	1	溝口理文
九十九里町保健センター	27日(水)	1	0	北村美和子
白子町役場	27日(水)	5	1	久永幸子
銚子市保健福祉センター	27日(水)	6	1	尾木成子
流山市役所	28日(木)	4	0	柴谷みち子
我孫子市役所	28日(木)	1	1	山本栄
富津市役所	28日(木)	2	2	円東克典
千葉市役所	29日(金)	1	0	北村美和子
横芝光町町民会館	29日(金)	3	1	久永幸子
千葉県庁	29日(金)	0	0	志田和子
山武市成東保健福祉センター	29日(金)	3	2	柴谷みち子 伊庭辰雄
イオンモール千葉ニュータウン	31日(日)	3	3	山本栄
3月 合計		186	73	

関東・甲信越地区ブロックセミナーに参加して 2月2日(土)

会場：神奈川県民センター、参加者；25名（神奈川県主事、神奈川・東京・千葉・埼玉・長野・新潟の各会・全国協議会）

全国協議会から見て各地団体における課題が何点か取り上げられていたが、千葉もいくつか同様な課題があると思う。①ドナー登録活動での課題：声掛けをして欲しい、声掛けが出来ない、させてもらえない。②活動財源の不足。千葉は何とか会員のボランティアで活動しているがもっと活動費があればと思う。③ボランティアの高齢化。千葉も高齢化に加え、新しいボランティアが集まらないので登録会場が増えても説明員が不足している状況である。以上の各課題については、今後とも全国協議会と連携して取り組んでいく必要がある。

今回各県での活動のお話を聞き、行政・日赤・ボランティア団体の協力関係が密接に感じられた所は、行政による説明員の献血ルームへの配置や日赤職員の声掛け完全実施等があった。千葉はどちらかと言うとボランティア団体に頼っている感じがした。なお、一人で奮闘して活動している県もあり、県内の行動は交通網が発展していないので費用も大変だと感じた。今回参加して、皆さんとの共通の課題があることが確認できて有意義だった。（伊庭）



ドナー休暇制度導入のお願い

千葉県中小企業家同友会様にドナー特別休暇制度導入のお願い

当会は県薬務課の支援を受け、骨髄移植のドナーが提供しやすい環境作りのため、千葉県中小企業家同友会様を訪問、会員の皆様方にドナー特別休暇制度導入のお願いを致しました。早速、会員の皆様向けのメールマガジンに下記の文章を掲載して頂き、広報をして頂きました。

また、今国会に於きましても玉木議員の骨髄移植関連の質問に対し、安倍首相からドナーになりやすい環境整備が重要だ。ドナー休暇を導入しようとする企業への働きかけを行う活動などを支援するとの答弁がなされました。私共もこの答弁に期待を持ちながら、今後も事業者団体様などに、ドナー休暇制度導入をお願いして参ります。（溝口）

骨髄移植ドナー休暇制度の整備のお願い（会員様向け）

先日、池江選手が白血病発病を公表したことをきっかけに、県内でも骨髄移植のドナー登録者が急増するなど、骨髄移植に対する関心が高まっております。国内では、毎年新たに約1万人の方が重い血液の病気を発症し、約3千人の方が骨髄バンクを通じて、骨髄・末梢血幹細胞提供者（ドナー）を探しています。

しかし、骨髄移植等を希望する患者のうち、実際に移植を受けることができるのは約6割にとどまっています。この理由のひとつとして、骨髄バンクを介して骨髄・末梢血幹細胞を提供する場合、ドナーは提供後の健康診断に至るまで、一般的に7日間程度の通院・入院が必要となりますが、その休暇の取得が困難であるなどの理由が考えられます。これを改善しようとして各自治体において、ドナーに休業補償的な助成制度が整備されつつあり、また、事業者もドナー休暇制度を導入しつつあります。

千葉県においても、平成29年度から、ドナー支援制度を導入した市町村に対し、市町村が補助した金額の半分を助成する制度が制定されました。平成30年度までに21市町が導入し、平成31年度にはさらに導入が進む予定です。

一人でも多くの患者さんが骨髄移植を受けることができるよう、ぜひ骨髄移植ドナー休暇制度の導入についてご検討くださるようよろしくお願いいたします。

※ドナー休暇制度とは、通常の年次有給休暇とは別の特別休暇として取り扱うことで、ドナーが休みやすい、提供しやすい環境を作る目的です。

千葉県の支援制度の概要

- [実施主体] 市町村（県は市町村が補助した金額の1/2を補助する）
[補助対象] ①骨髄を提供したドナー ②従業員にドナー休暇を与えた事業所等
[上限額] ①に対し入院1日当たり20,000円（7日間を上限とする）
②に対し入院1日当たり10,000円（7日間を上限とする）

注) 各市町村で内容が若干異なります。詳しくは下記薬務課HPをご参照ください。

○日本骨髄バンク HP

<http://www.jmdp.or.jp/>

○薬務課 HP「骨髄移植ドナー休暇制度の整備について」

<https://www.pref.chiba.lg.jp/yakumu/kotuzui/kyuukaseido.html>

○薬務課HP「骨髄移植におけるドナー支援事業について」

<https://www.pref.chiba.lg.jp/yakumu/kotuzui/donasiensizyyou.html>

【お問合せ先】

千葉県健康福祉部薬務課企画指導班 TEL 043-223-2614、FAX 043-227-5393
千葉骨髄バンク推進連絡会 事務局 北村 美和子 TEL/FAX 043-497-5083

ボランティア・ 会員募集

ボランティアとして出来る
ことが色々あります。骨
髄バンク＝登録だけでは
ありません。何かやってみ
たくなったら、お気軽に連
絡下さい。

TEL/FAX 043-497-5083

事務局 北村まで

会費納入のお願い

千葉骨髄バンク推進連絡会は、皆様からの
会費とご寄付で運営しています。

皆様のご支援とご協力をお願い致します。

年会費 3,000円（学生1,000円）

振替口座名 千葉骨髄バンク推進連絡会

口座番号 00160-6-547168

※毎月開催している定例会に持参していただいても結構です。もちろん定例会出席も歓迎です。

日本骨髄バンクと千葉県の登録者数最新情報 (2019年2月末現在)

	全国(累計)	対前号増減数	対前年増減数	千葉県(累計)	対前号増減数	対前年増減数
ドナー登録者数	503,883	+10,256	+20,159	16,129	+613	+1,351
累計患者登録者数	55,957	+446	+2,794	2,167	+18	+101
累計移植例数	22,909	+205	+1,227	737	+7	+49

イオン柏店での幸せの黄色いレシート活動 2月11日(祝月)

今年度最終回の活動は、2月11日(祝月)に柴谷さんと共に行いました。今回からイオン柏店のキャンペーン担当者様が代わり、今までのように食料品売場通路前での声掛けはありませんでした。また、13~14時の時間帯は、千葉の会だけでした。お客様方は、黄色いレシートの意義をご理解されている方が多いようにお受けしました。特に子供たちはレシート入れ棚の前で思案したり、各会の活動説明文を熱心に読んでいました。子供たちが、ご家族と買い物に来られた時に、ボランティア活動の一端に触れる良い機会だと思います。競泳女子の池江選手が白血病を公表されてから、まだ間もない時期でした。その影響も少なからずあったように感じた次第です。(高橋)

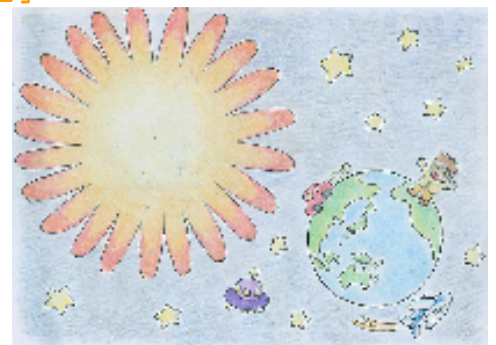
こいこいの 宇宙と地球の随想記 3rd シーズン「大地の巻」

第1回 大きくて小さい地球 ~太陽・地球・人間~

車で仙台まで行くのに370kmで約5時間、青森までだと720km、約9時間かかります。日本は広い。でも、世界はなお広い。NYまで飛行機でも約13時間です。人の大きさ約1.7mに対して、地球の大きさは12,800km。約750万倍です。地球の大きさを野球場に例えると、人は何とゴマ粒の100分の1ほどにしかなりません。

地球は大きいけれど、太陽はなお大きい。地球の109倍あります。さらに、織女星ベガは、太陽の2.7倍、オリオン座で最も明るいベテルギウスは、何と太陽の1,000倍、地球の10万倍の大きさです。

上には上があるけれど、やはり地球は人間にとって、はるかに大きな存在です。そんな地球に、人は挑戦を続けています。人が陸地から掘った最も深い穴は12km。深海掘削船「ちきゅう」は、日本海溝や南海トラフで掘削を行い、数々の成果を上げています。海底の最深部10,920mには、映画監督のジェームズ・キャメロンをはじめ、既に3人の人類が到達しています。太陽系第三惑星である地球と人間の関わりを、6回にわたって掲載します。(H.K)



山崎さんイラスト

患者・家族電話相談「白血病フリーダイヤル」

0120-81-5929

毎週土曜日 10:00-16:00

毎月第2, 4土曜日には

血液専門医も相談に応じます。

(認定NPO法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会)

ここからのご寄付、ありがとうございます。

匿名	20,000円
千葉の会有志	2,372円
向井圭子様	5,000円

ドナーサポートダイヤル

0120-892-106

ドナーさんが移植に向けての不安に対応します。

(認定特定NPO法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会)

今後(4~5月)の予定(お知らせ)

ドナー登録会

- 千葉大学 4月8日(月)、10日(水)、12日(金)
- 千葉工業大学 新習志野 4月9日(火)
- 日本大学生産工学部 4月10日(水)
- 千葉商科大学 4月11日(木)
- 帝京平成大学 4月12日(金)
- JR新浦安駅前 4月14日(日)
- イトーヨーカドー 四街道店 4月14日(日)
- 東邦大学 4月15日(月)~16日(火)
- 城西国際大学 千葉東金 4月15日(月)~17日(水)
- 帝京平成大学 4月15日(月)
- 亀田医療大学 4月17日(水)
- モノレールちば駅献血ルーム 4月17日(水)
- 大網白里市保健センター 4月18日(木)

イベント

- ホトリボンアートの会展示会 4月15日(月)~16日(火)
- パネル展(JR八幡宿駅) 4月20日(土)~30日(火)
- いのちの輝き展(君津市中央図書館) 4月30日(火)~5月13日(月)
- 全国協議会全国大会 in 山形 5月18日(土)
- 全国協議会総会、代表者会議(山形) 5月19日(日)

定例会、第29回総会

日時 5月11日(日) 12時30分(定例会)、14時30分(総会)
場所 船橋市勤労市民センター 特別会議室

- 千葉工業大学 津田沼 4月19日(金)
- イオンタウン野田七光台 4月21日(日)
- イオン富津 4月21日(日)
- 明海大学 4月23日(火)
- 市原市役所 仮本庁舎 4月23日(火)
- 君津市保健福祉センター 4月23日(火)
- 中央学院大学 4月24日(水)~25日(木)
- 市川市役所 仮本庁舎 4月24日(水)
- 船橋献血ルーム フェイス 4月24日(水)
- 成田市役所 4月26日(金)
- 津田沼献血ルーム 4月26日(金)
- 柏献血ルーム 4月27日(土)
- フルルガーデン八千代 4月28日(日)
- イオンモール千葉ニュータウン 4月29日(月)

<編集後記>

3月の献血併行登録会はこれまでの最多で47会場となりました。説明員の方々本当にお疲れ様でした。2月3月の登録会報告を読ませていただき、掲載したい会場がたくさんあって迷ってしまいました。今回は初めての献血併行登録会場を中心に選ばせていただきました。いろいろお世話になった日赤登録課Sさんが3月末の移動で4月から港センターに行かれます。現場でお会いすることが有るかもしれません。またよろしく願います。(柴谷)